

平成28年9月定例会 会議結果

議案（計35議案） → 可決・認定等 35件

請願（計4件） . . 全て採択

○議案第50号

名張市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について . . . 可決

介護保険法等の一部改正に伴い、通所介護事業所のうち、利用定員が19人未満の事業所について、地域密着型サービスに位置付けられたことにより、地域密着型通所介護の事業の人員、設備及び運営に関する基準を定めるほか、所要の改正を行う。

○議案第51号

土地改良事業の施行について . . . 可決

平成24年度より農山漁村活性化事業の採択を受け、美旗地区活性化計画の一環として進めている土地改良事業において、遊休農地や耕作放棄地の解消・抑制を目的に行う農道整備について、土地改良法第96条の2第2項の規定により、土地改良事業計画を定める。

○議案第52号

市道路線の認定について . . . 可決

木屋町1号線と木屋町2号線を連絡する私道について木屋町区から市道認定の要望を受け、新たに木屋町3号線として、延長42メートルの認定を行う。

○議案第53号

市道路線の認定について . . . 可決

住宅地開発事業に伴い整備された道路が市に移管されたことから、新たに瀬古口3号線として、延長151メートルの認定を行う。

○議案第54号

市道路線の廃止について・・・可決

市道木屋町黒田線が県道上野名張線の区域に編入されたことから、当該市道路線の廃止を行う。

○議案第55号

伊賀市・名張市広域行政事務組合同規約の変更に関する協議について・・・可決

伊賀市・名張市広域行政事務組合において共同処理する農業共済事業の事務を平成29年4月に設立される三重県農業共済組合に移行することに伴い、規約の一部を変更することについて、地方自治法第290条の規定に基づき、議会の議決を経て、伊賀市と協議を行う。

○議案第56号

伊賀市・名張市広域行政事務組合の共同処理する事務の変更に伴う財産処分に関する協議について・・・可決

伊賀市・名張市広域行政事務組合において共同処理する事務の変更に伴い、同組合が所有する農業共済事業に係る財産の処分について、地方自治法第290条の規定に基づき、議会の議決を経て、伊賀市と協議を行う。

○平成28年度補正予算 ===== すべて可決

議案第57号 名張市一般会計補正予算（第2号）について

議案第58号 名張市介護保険特別会計補正予算（第1号）について

議案第59号 名張市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について

平成28年度9月補正予算は、一般会計で1億8,700万円を増額し、予算総額を266億3,200万円としている。補正予算の主な内容については、国の制度改正を受けての児童扶養手当給付費やB型肝炎ワクチン予防接種経費の追加のほか、前年度事業費の精算に伴う国県費返還金、その他国県補助事業を中心に最小限の予算措置を行う。

また、特別会計については、介護保険及び後期高齢者医療の各会計において、所要の措置を行っている。

<一般会計の主な補正内容>

- ・ 地方財政法に基づく、前年度決算剰余金の財政調整基金への積立等
(2億179万円)
- ・ 熊本地震の被災地支援業務に係る職員派遣に要する経費 (150万円)
- ・ B型肝炎ワクチンの定期接種化に伴う委託料 (1,000万円)
- ・ 外国人誘客の推進を広域的な組織で連携して進めていくための準備経費
(320万円)
- ・ 立地適正化計画の策定に要する経費 (110万円)
- ・ 空家等の特性分析や将来的な発生予測を行うための経費 (350万円)

<介護保険特別会計の主な補正内容>

- ・ 前年度の保険給付費等の精算に伴う一般会計繰出金及び国費返還金等
(6,428万9千円)

<後期高齢者医療特別会計の主な補正内容>

- ・ 在宅訪問歯科健診事業の実施に要する経費 (293万円)

○平成27年度決算 ======すべて認定

- 議案第60号 名張市一般会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第61号 名張市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第62号 名張市東山墓園造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第63号 名張市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第64号 名張市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第65号 名張市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第66号 名張市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第67号 名張市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第68号 名張市国津財産区会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第69号 名張市病院事業会計決算の認定について
- 議案第70号 名張市水道事業会計決算の認定について

一般会計の決算額は、歳入が290億6,208万4千円、歳出が287億5,145万8千円、差引の形式収支が3億1,062万6千円となった。繰越事業に係る一般財源268万1千円を除いた実質収支は3億794万5千円の黒字となり、例年並みの剰余金が生じた。また、各特別会計の決算についても、一般会計と同様に、全会計で決算が黒字となり、実質収支は、住宅新築資金等貸付事業で772万2千円、東山墓園造成事業で554万7千円、農業集落排水事業で1,696万1千円、公共下水道事業で4,138万3千円、国民健康保険で1億5,046万1千円、介護保険で7,319万8千円、後期高齢者医療で73万4千円となった。

<一般会計の歳入について>

- ・市税は、評価替えの影響に伴う固定資産税の減などにより、前年度と比べ 1 億 3,578 万円の減。
- ・地方消費税交付金は、平成 27 年度から通年ベースでの交付となり、5 億 4,809 万円の増。
- ・普通交付税は、地方創生に係る「まち・ひと・しごと創生事業費」が創設されたことにより、3 億 768 万円の増。
- ・国庫支出金は、小中学校耐震事業の集中実施をはじめ、国の地方創生に係る地域活性化交付金事業の実施などにより、3 億 139 万円の増。
- ・県支出金は、子育て支援対策臨時特例交付金や市庁舎等への太陽光パネルや蓄電池の設置による補助金により 1 億 348 万円の増。
- ・寄付金は、ワンストップ制度開設や返礼品の拡充による、ふるさと応援寄附金の増額により、3,428 万円の増。
- ・繰入金は、平成 26 年度に財源補てんのために行った減債基金繰入金や、東山墓園管理基金繰入金の皆減のほか、水道事業会計からの借入金の減額などにより、全体で 6 億 3,549 万円の減。
- ・繰越金は、前年度と比べ、8,040 万円の増。
- ・市債は、東部保育園の移転整備事業や小中学校耐震改修事業の実施などにより 9 億 6,500 万円の増。

<一般会計の歳出について>

- ・総務費は、退職者の減少に伴い、退職手当の減額や国・市選挙費の皆減により、前年度と比べて、1 億 2,470 万円の減。
- ・民生費は、障害者自立支援費をはじめ、国民健康保険特別会計への繰出金や東部保育園の移転整備事業の実施により、8 億 7,312 万円の増。
- ・衛生費は、斎場建設に伴う損害賠償請求に係る和解金支払いのほか、病院事業会計繰出金で平成 26 年度の不良債務解消に係る経費の追加などにより、4 億 3,056 万円の増。
- ・農林水産業費は、県営ふるさと農道整備事業、地籍調査事業の皆減などにより、全体で、6,133 万円の減。
- ・商工費は、昨年に比べ 127 万円の減。
- ・土木費は、公共下水道事業会計への繰出金が増により大幅に減額となったことから、全体で、3 億 582 万円の減。
- ・教育費は、小中学校耐震改修事業の前倒し実施により大幅に増額となったほか、百合が丘市民センター増改築事業の実施などにより、全体で、8 億 1,153 万円の増。
- ・公債費は、第三セクター等改革推進債の元金償還が始まったことなどにより、8,047 万円の増。

<国津財産区会計について>

歳入は、基金繰入金等により 43 万 4 千円、歳出は議員報酬等により 24 万 9 千円となった。

<病院事業会計について>

収益的収支について、収入が58億2,632万4千円、支出が55億2,307万2千円となった。

資本的収支について、収入が4億6,895万8千円、支出が7億8,537万9千円となった。

以上の結果、資本的収入額が資本的支出額に不足する額3億1,642万1千円については、損益勘定留保資金等で補てんした。

損益計算書においては医業収益が42億1,026万8千円、医業費用が46億9,296万5千円となった。

医業外収益では、11億3,483万5千円、医業外費用では3億4,128万3千円となった。

看護学校収益では1億3,937万8千円、看護学校費では1億3,588万5千円となった。

老人保健施設収益では2億1,436万3千円、老人保健施設費では2億7,540万9千円となった。

特別利益では1億1,806万4千円、特別損失では7,046万円となり、3億90万7千円の当年度純利益となった。

収入においては、医業収益、医業外収益ともに増加したことにより、総収益は対前年度比で14.7%増加した。

一方支出においては、医師を含めた医療スタッフの増員に要する人件費及び医療資材等の材料費の増加があったが、医業収支は約1億5,700万円の改善となった。

前年度繰越欠損金93億2,163万9千円から当年度純利益を除いた当年度未処理欠損金は90億2,073万2千円となり、繰越欠損金として翌年へ繰り越した。

<水道事業会計について>

収益的収支について、収入が18億8,600万7千円、支出が17億4,832万8千円となった。

資本的収支について、収入が5億9,822万9千円、支出が13億4,792万9千円となった。なお、建設事業費の4億4,981万3千円を平成28年度へ繰り越した。

結果、資本的収入額が資本的支出額に不足する7億4,970万円を過年度分損益勘定留保資金等で補てんした。

損益計算書において、営業収益が13億5,474万、営業費用が16億5,088万1千円となった。

営業外収益では、4億2,001万9千円、営業外費用では4,664万9千円となった。

特別利益では1万9千円、特別損失では10万1千円となり、7,714万7千円の純利益となった。

○議案第71号

名張市民陸上競技場改修工事請負契約の締結について・・・可決

市民陸上競技場の利用者の安全確保や利便性向上を図るため、トラック部分を全天候型、インフィールド部分を人工芝に改修する工事について、条件付き一般競争入札に付した結果、請負金額3億4,348万2,120円で落札した、日本フィールドシステム株式会社三重営業所と請負契約を締結する。

○議案第72号

訴えの提起について・・・可決

介護サービス事業者に対して行った補助金の不当利得返還請求に係る支払督促に対して、相手方から異議の申立てがあり、民事訴訟法第395条の規定により支払督促申立て時に訴えの提起があったものとみなされることから、地方自治法第96条第1項第12号の規定により議会の議決を求める。

○議案第73号

教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて・・・同意

教育委員会委員の任命について同意を求める。

○議案第74号

公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて・・・同意

公平委員会委員の選任について同意を求める。

○議案第75号

国津財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて・・・同意

国津財産区管理委員の選任について同意を求める。

○議案第76号

監査委員の選任につき同意を求めることについて・・・同意

監査委員の選任について同意を求める。

○議員提出議案第6号

柏 元三議員に対する辞職勧告決議について・・・可決

柏 元三議員に対し、自らの良識と判断において速やかに名張市議会議員を辞職するよう強く求める。

○議員提出議案第7号

名張市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について・・・可決

常任委員会の所管に属する事項に関し協議又は調整を行うための場として、常任委員会協議会を設置することについて、所要の改正を行う。

○議員提出議案第8号

「同一労働同一賃金」の実現を求める意見書の提出について・・・可決

非正規労働者に対する公正な処遇を確保し、その活躍の可能性を大きく広げるため「同一労働同一賃金」の実現を求める。

○議員提出議案第9号・・・可決

(請願採択による意見書)

義務教育費国庫負担制度の存続と更なる充実を求める意見書の提出について

本制度にかかる国庫負担率の縮減や一般財源化が推し進められる中で、未来を担う子どもたちの「豊かな学び」がその時々の方の財政状況に影響されることのないよう、制度の存続と更なる充実、必要な財源確保を要望する。

○議員提出議案第10号・・・可決

(請願採択による意見書)

教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める意見書の提出について

子どもたちの豊かな学びの保障に向け、国に対し、少人数教育の推進等に関する「教職員定数改善計画」の策定と着実な実施、並びに教育予算の拡充を要望する。

○議員提出議案第11号・・・可決

(請願採択による意見書)

子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める意見書の提出について

近年の厳しい経済・雇用情勢の中、すべての子どもたちの学ぶ機会を保障するため、国に対し、子どもの貧困対策の充実と就学・修学支援に関わる制度を拡充するよう要望する。

○議員提出議案第12号・・・可決

(請願採択による意見書)

防災対策の充実を求める意見書の提出について

子どもたちの安心・安全を確保するため、国に対し、巨大地震等の災害を想定した防災対策の充実を進めるよう要望する。

○議員提出議案第13号・・・可決

名張市議会委員会条例の一部改正について

議会運営委員会の委員の定数を変更する。

○請願第1号・・・採択

義務教育費国庫負担制度の存続と更なる充実を求める請願

○請願第2号・・・採択

教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願

○請願第3号・・・採択

子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願

○請願第4号・・・採択

防災対策の充実を求める請願